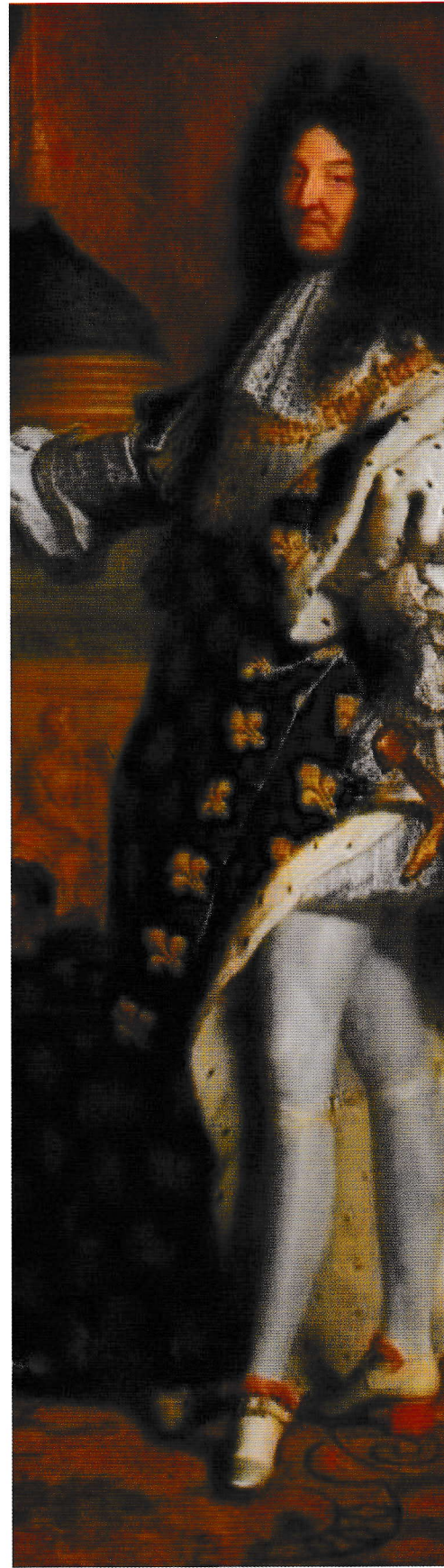




王の愛した音楽



2019年10月25日(金) 19時30分(19時開場)
浦安音楽ホール・コンサートホール

全席自由 ¥4000 学生 ¥2000

バロックヴァイオリン

依田幸司

パトリック・オリヴァ

バロックチェロ・ビオラダガンバ

島根朋史

クラヴサン

野澤知子

〔お問い合わせ〕 047-382-3035(浦安音楽ホール)

[http:// www.urayasu-concerthall.jp/ticket/](http://www.urayasu-concerthall.jp/ticket/)

047-337-1251 (依田)

デュモン、リュリ、シャルパンティエ、クーラン、ルベル、ドゥ・ラゲール、バリエール、ルクレール、,,

めくるめ

巡る日々、目眩く季節と共にフランス王国宮廷を彩った作曲家たちの、珠玉のトリオ・ソナタの数々。。

男性的で壮麗な 17 世紀バロック様式と、女性的でどこまでも典雅な 18 世紀ロココ様式が対比するフレンチ・バロックプログラムを、フランス・日本の古楽シーンで活躍する音楽家たちがお届けする、一夜限りのコンセール。



パトリック・オリヴァー Patrick Oliver

(バロックヴァイオリン)

ジュネーヴ州立高等音楽院にてマルガリータ・ピゲ・カラフィロヴァ女史に、またチェンバロ・フォルテピアノ奏者のミシェル・キエネとの出会いにより、同音楽院古楽器科バロックヴァイオリン教授のフロランス・マルゴワール女史に師事。続いてパリ国立高等音楽院にてフランソワ・フェルナンデズ氏に師事し、研鑽を積む。レ・ザール・フロリソン（ウィリアム・クリスティ）、アンサンブル・アルタセルセ（フィリップ・ジャルスキー）、バルタザール・ニューマンアンサンブル（トーマス・ヘンゲルブロック）、ラ・シャペル・レナータ（ブノワ・アレ）、オペラ・フオーコ（ダヴィッド・スターン）、オルフェオ 55（ナタリー・シュトゥッツマン）等々の演奏家として多くのアンサンブルでの演奏経験を持ち、多くのコンサートにて好評を博す。積極性と豊かな想像力が魅力であるパトリック・オリヴァーの音楽的情熱は、特に十八世紀音楽の装飾技法と、即興演奏の様式に向けられている。これまでにマイヤー・ファンデーション、ソシエテ・ジェネラルのメセナからの奨学金援助を受ける。ヴァイオリンと併せ、ヴィオラ・ダムールの演奏においても活躍の場を広げ、五月にはセント・シドニアフェスティバルで複数のコンサートにて演奏。益々活躍の場を広げる、注目のフランス・若手演奏家である。

野澤知子 Tomoko Nozawa

(クラヴサン)

英国王立音楽院ピアノ科、東京芸術大学古楽科修士了。フランス・ストラズブール音楽院、パリ市立高等音楽院クラヴサン科にて満場一致栄誉賞付き最優秀演奏国家ディプロムを取得。第 17 回山梨古楽コンクール第 1 位、ブルージュ国際コンクールディプロマ賞。文化庁芸術家在外研修員。チェンバロを N. スピート、C.ルセ、鈴木雅明、各氏に師事、M.ジュステール、今村泰典氏に古楽アンサンブルを師事。2005、15 年フランスクラヴサン協会より活躍する若手演奏家として招聘される。D.スターン指揮「Opera Fuoco」等、ヨーロッパの古楽オーケストラにて、バロックからモーツァルトまでの通奏低音奏者として活躍する。2014、15 年「レ・タランリック」（C.ルセ）オペラ製作研修員。東京にて 2012、14 年ラモーのオペラ「プラテ」、2015 年「優雅なインドの国々」をチェンバロと指揮する等、国内でも「バッハコレギウムジャパン」、「北とぴあ音楽祭」等で演奏。〈Studio Trianon〉を主宰。

依田幸司 Koji Yoda (バロックヴァイオリン)

桐朋学園大学・演奏課程学士修了。また桐朋学園大学院大学・音楽研究科修士課程を修了。

2009 年渡仏、エコールノルマル・ドゥ・ムジーク・ドゥ・パリ第五課程、第六課程修了（ヴァイオリン・室内楽）

オーベルヴィリエ・ラ・クルヌーヴ市立音楽院バロックヴァイオリン演奏科を満場一致栄誉賞で修了、パリ市立高等音楽院にてバロックヴァイオリン・コンサーティスト課程を修了。在学中より、オーケストラ・レ・ミュージシャン・ドゥ・ルーヴル（マルク・ミンコフスキ）、アンサンブル・アルタセルセ（フィリップ・ジャルスキー）、ル・コンセール・スピリチュエル（エルヴェ・ニケ）、アンサンブル・ラ・フェニーチェ（ジャン・チュベリー）、など、フランスの様々なバロックオーケストラ、アンサンブルで活動中。

バロック音楽と現代音楽を演奏する、アンサンブル・ラ・タンペット（シモン・ピエール・ベスティヨン）の首席バイオリニストを務める。第七回大阪国際コンクール第二位、あわせて市長賞受賞。ルマンディー国際室内楽コンクールにてフォーラム・ノルマンディー賞、併せて審査員特別賞受賞。バロックヴァイオリンをパトリック・ビスムス、エンリコ・オノフリなど諸氏に、古楽アンサンブルをダヴィッド・シンプソン、ジャン・チュベリー、ステファン・フュジェなど諸氏に師事。これまでに、藤原浜雄、吉川朝子、ジャン・ムイエール各氏にヴァイオリンを学ぶ。

島根朋史 Tomohumi Shimane

(バロックチェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバ)

ヒストリカル・チェロ、モダン・チェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバを操る三刀流奏者。

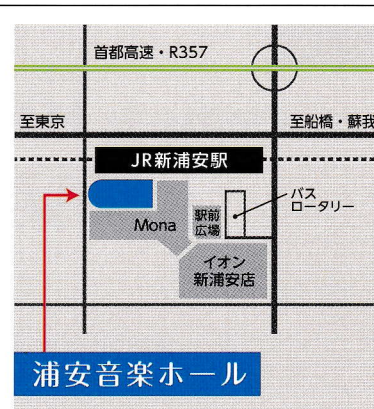
附属高校を経て東京藝術大学、同大学院修士課程をチェロ専攻で修了。同声会賞、大学院アカンサス音楽賞

受賞。パリ・エリック・サティ音楽院にてバロックチェロとガンバの課程を修了。現在は東京藝大博士課程に在籍し、18~19 世紀のチェロ奏法の研究を進めている。A.ビルスマ、E.バルサ、鈴木秀美など諸氏に師事。

パリのスービズ邸、東京文化会館でソロ・リサイタル開催。

2017-18 年、NHK ならら♪クラシックに古楽奏者として出演し、解説者も務めた。古楽オーケストラ La Musica Collana 首席奏者。オリジナル楽器によるピアノ三重奏 Trio Ace メンバー。その他、弦楽アンサンブル TGS、オーケストラ・リベラ・クラシカ、レ・ボレアード、アンサンブル・コントラポント等、メンバー。日本弦楽指導者協会正会員。

2019 年 5 月、ALM Records より 1st ソロ CD「レ・モノローグ」をリリースし、読売新聞『サウンズ BOX クラシック』推薦盤、音楽雑誌『レコード芸術』準特選版に選出された。



浦安音楽ホール

〒279-0012

千葉県浦安市入船一丁目 6 番 1 号

交通アクセス

JR 京葉線・武蔵野線新浦安駅
南口から徒歩 1 分。

専用駐車場はございません。
ご来館の際は、公共交通機関のご利用をお願いします